



The Future of Work is Here ➡➡

正規販売代理店:株式会社メディアプラス



〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-6 清水書院サービス第2ビル7F
TEL: 03-3237-9003 FAX: 03-3237-9005 <https://www.mediaplus.co.jp>

OBLONG



INNOVATE >> WORK, DECIDE & PRESENT

MEZZANINE

場所にとらわれない働き方のために
ミーティングにおける早くて正しい意思決定のために
オーディエンスの心を掴んで離さないプレゼンテーションのために
ミーティングの「未来」のカタチ。
プレゼンテーションでオーディエンスを「WOW!」と言わせよう。
意思決定に必要な情報をすべてミーティングに投入しよう。
OblongのMEZZANINEが、まだ誰も体験していない自由を会議室に提供します。

POINT



POINT

メザニン MEZZANINEのポイント



全てのデータを使って意思決定

複数のコンテンツを同時にストリーム可能

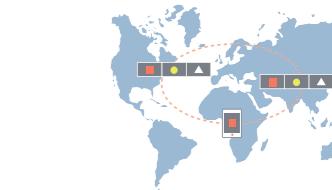
MEZZANINEは複数のデータやビデオストリームをディスプレイ上で共有できます。



チームの力を集約

コラボレーションにもっとスピードを

シームレスなコンテンツ共有を可能にし、チームの力を集約。迅速な意思決定をサポートし、生産性を向上させます。



場所に関係なく会える

多方向コンテンツ共有

MEZZANINEは場所に関係なく、全ての人が同じワークスペース上で共同作業することができます。



WAND ワンド

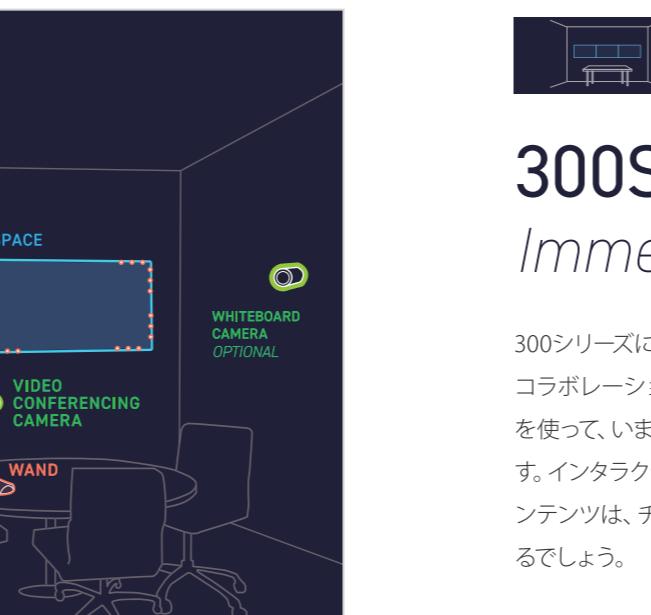
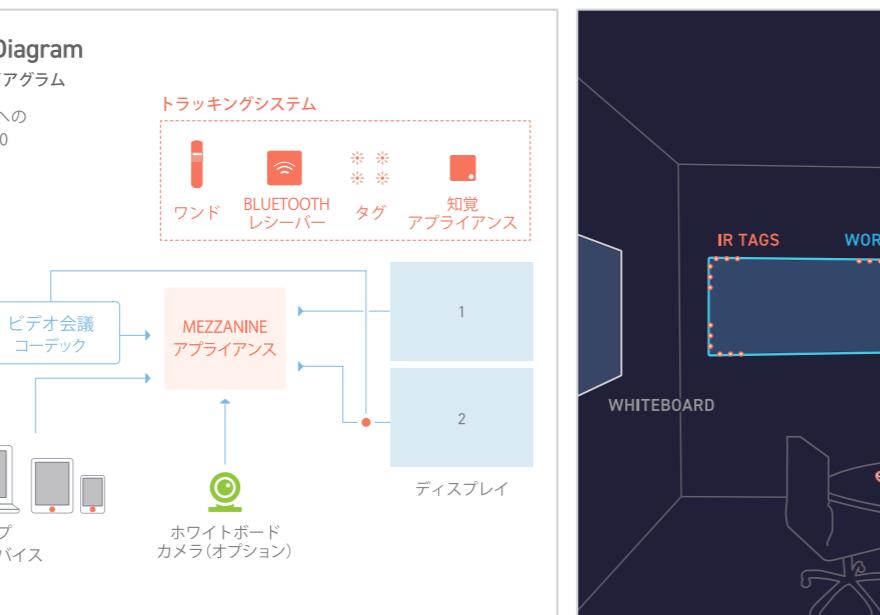
WAND (ワンド:英語で魔法の杖の意) はMEZZANINEを操作する特徴的なデバイスです。ワンドを利用すると、ユーザーは部屋のどこからでも、ディスプレイ上のコンテンツに触れ、動かし、配置することができます。より直感的で、自由な操作が可能です。また、ワンドはオーディエンスの注意を引くためのポインターとしても利用できます。



200Series

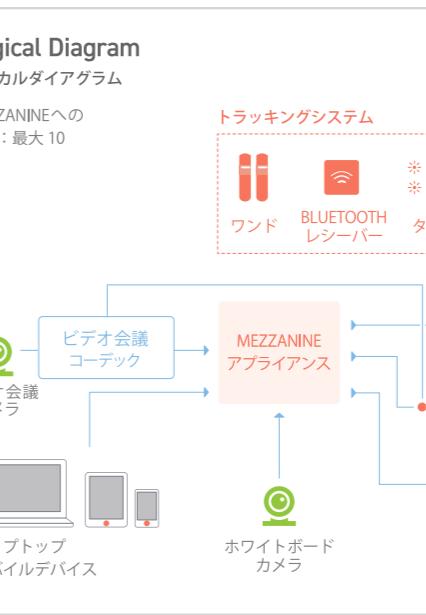
For Teaming Spaces

200シリーズは、小規模から中規模用のデュアルスクリーン構成です。古くなったビデオ会議を更新していくだけの代わり映えのない会議設備投資なら、200シリーズでもっと効果的なミーティングを実現しませんか?メザニンならダイナミックなワークスペースで、複数の資料共有を同時に構成し、理解を促進し、有効な意思決定ができます。ハドリルームやミーティングスペースに最適な、手軽に導入できるシリーズです。



es e Infopresence

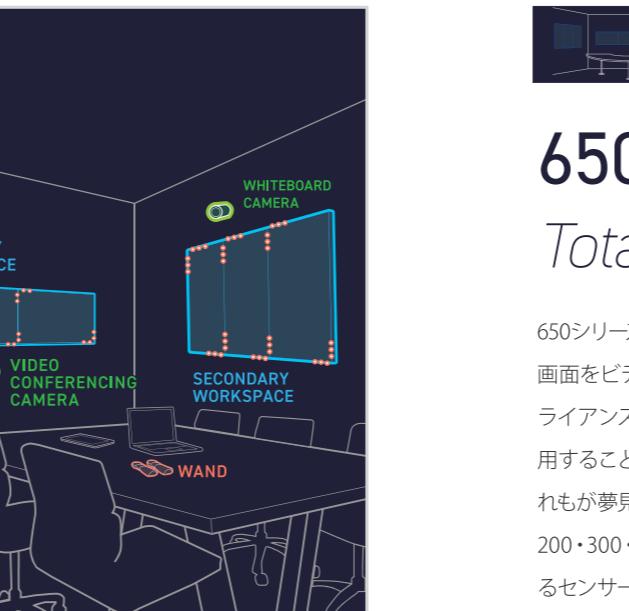
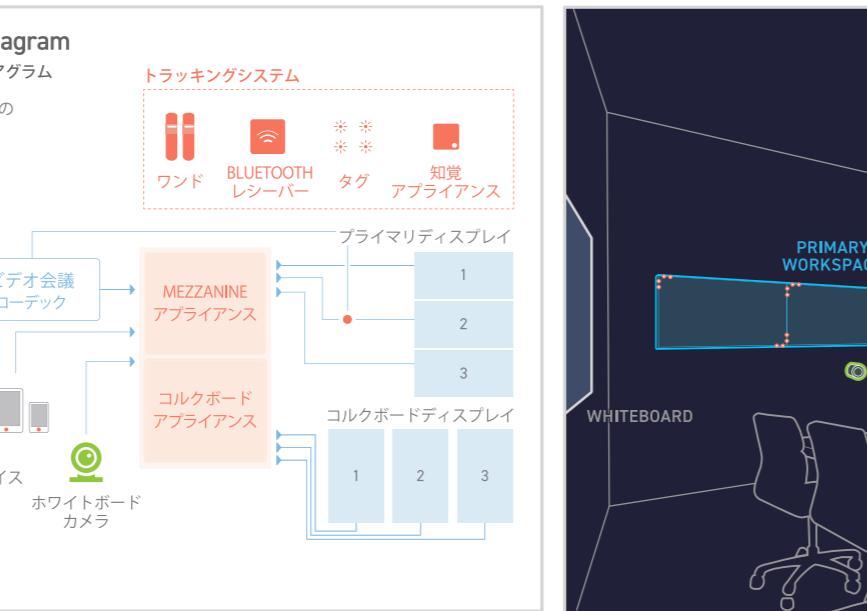
xisプレイがあり、イメージ・ビジュアルな製品です。デバイスとアプリケーションコンテンツ共有を実現することができま
置はもちろん、壁いっぱいに並べられたコ
样的視点と革新的な思考をもたらしてくれ





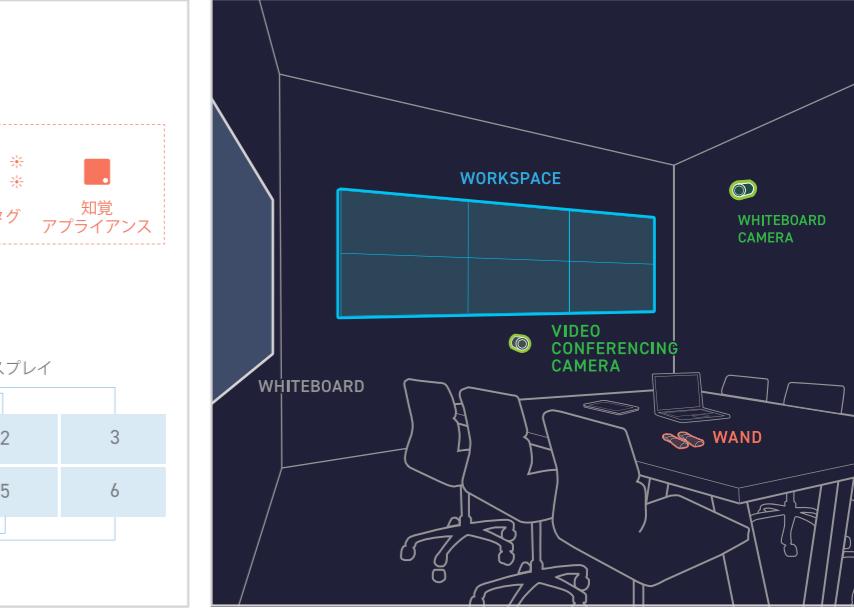
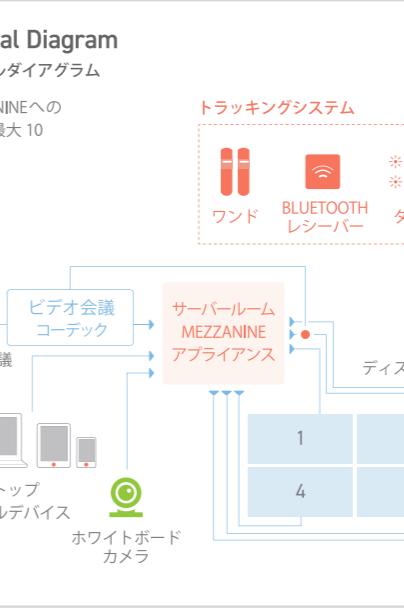
600Series The Wow Factor

600シリーズは複数の壁にまたがる6つの画面を備えており、コラボレーションのためのイマーシブな環境を作り上げます。コレクボードと呼ばれる側面壁のディスプレイは、その名のとおりピンナップやメモ、まとめとして使用したり、ビデオカンファレンスの際のプレビューディスプレイとしても活用できます。チームのよりよい理解に、マネージャーのより速く確実な意思決定のために、そしてお客様のエンゲージメント向上のために効果的な製品です。



650Series Total Immersion

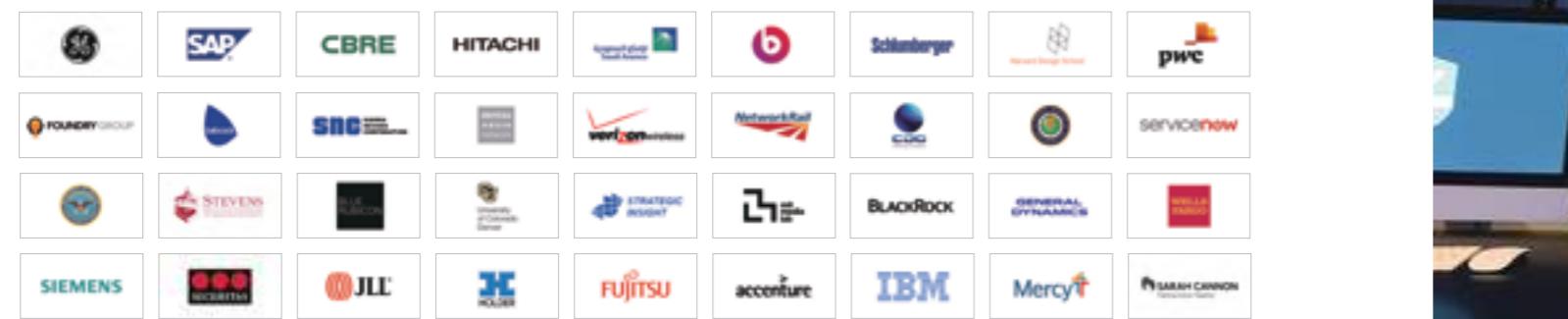
650シリーズは、最もイマーシブで拡張可能なシステムです。最大6つの画面をビデオウォールとして構成することができ、追加のメザニンアプライアンスを接続してワークスペースを拡張しより多くの壁や画面を利用することができます。世界の有名企業、政府機関において、かつてだれもが夢見ていた未来のコラボレーション・ルームを実現してきました。200・300・600シリーズと異なり赤外線センサーの代わりに超音波によるセンサーを使用することで、様々な環境に設置を可能にします。



USERS & Oblong Industry

導入企業

多くの有名企業がすでにOblong Industriesのお客様です。



オブロン社について

Oblong Industry

本社:米国

923 E Third Street Suite 107 Los Angeles, CA 90013

Oblongは、より良いヒューマン-コンピュータインターフェースを提供することを目指して2006年に設立されました。

Oblongの製品は、MITメディアラボでの空間コンピューティングのパイオニアでありリサーチャーである、Oblong CEOのJohn Underkoffler氏の業績に基づいて構築されています。

<https://www.oblong.com>

